

令和6年度第1回男女共同参画審議会事前質問一覧

該当資料	委員氏名	分類	内容	要点、捕捉事項等	回答	担当
資料3 松江市男女共同参画年次報告書について	黒目敏行	質問	p 1 2 数値目標 8 で「まっえ男女共同参画人材のリスト」について、登録者数が54人減少とのことですが、その理由を教えてください。		令和4年度から令和5年度にかけて行ったリスト登録者更新希望の意向調査で54人の減少となりましたが、その際、高齢になってきたことを理由に更新しない方が一定数おられました。 今後、島根県が所管する人材リスト登録者及び市の審議会委員として活躍しておられる方に対しても登録を呼びかけ、リストの充実を図ってまいります。	人権男女共同参画課（男女共同参画係）
資料3 松江市男女共同参画年次報告書について	黒目敏行	質問	p 3 5 基本目標 2 基本施策⑥で「男性の家庭生活等への参画推進」について番号 6 8 ・ 6 9 の実績で「実施していない。」とのことですが、その理由を教えてください。		下記の取り組みは行っていたものの、実績として記載するものがなかったため「実施していない」と記載していました。 具体的な数値はございませんが、報告書の実施状況欄に下記のとおり取り組みの実施状況を記載いたします。 【No.68実施状況】 ・育児において、全庁的な取り組みとして時間外勤務の縮減での取り組みに加え、職場において所属長に対し利用しやすい職場づくり・協力体制の構築、本人の意向による職場への配慮などを依頼している。また、長期期間育休を取得する場合は、代替職員の配置等で対応している。 ・介護に関しては、所属長を通して、本人の意向など踏まえた、職場の協力体制や、利用しやすい職場環境の整備に取り組んでいる。 【No.69実施状況】 ・休業期間中は特段情報提供はしていないが、育休前に必要な情報を提供しており、取得期間中には本人から問い合わせ等あれば対応している。	人事課
資料2 令和6年度推進施策（男女共同参画課および男女共同参画センター分）	光谷 香朱子	質問	学校における人権研修の実施の内容について教えてください。 幼稚園とありますが、公立以外の認可保育園等の職員等も対象になるのでしょうか。		松江市立学校等における人権教育研修は①採用等管理職②転入教職員③新規採用教職員④人権教育主任を対象に行っています。また、人権教育講演会を夏季研修として全教職員を対象にオンラインで行っています。内容としてはジェンダーバイアスや性の多様性など様々な人権課題を取上げての講義や協議を行っています。 松江市内幼稚園・保育所・認定こども園職員対象の人権研修も行っています。	人権男女共同参画課（学校人権教育係）
資料3 松江市男女共同参画年次報告書について	光谷 香朱子	意見	男性の家事、育児、介護等の参画については、仕事との両立の観点から、残業の実態の把握、残業を減らすことが必要かと思えます。意識があっても、時間的に可能でなければ両立は難しいです。 この点、男女共同参画の視点から、実態調査をすべきではないでしょうか。以前、残業については他の部署で把握しているとの回答を得たかと思えますが、実態の把握がされているのであれば、男女共同参画の視点からの分析し、公表すべきではないでしょうか。	・市職員を対象とした調査を想定してのご意見。 ・年次報告書には、市役所男性職員の育児休業、育児参加休暇の取得状況のみ報告されているが、残業時間が多いと家事・育児のための時間の確保が難しいため、残業時間についてもあわせて記載があるとよい。	時間外勤務については、毎年実態を把握しているところですが、R5年度からは庶務事務システムを活用し時間外勤務実績をはじめ休暇取得状況の把握をしています。 また、全庁一斉のノー残業デーや各課でのノー残業ウィークの設定など、時間外勤務縮減に向けた取組みも併せて行っているところですが。 引き続き、職員のワーク・ライフ・バランス推進に向けた取組みを進めてまいります。 ご指摘いただきましたNo.46の時間外勤務実績については、下記実績値を報告書に記載いたします。 【時間外勤務実績】 R5年度 164.8h (R4年度 206.8h)	人事課
					市では、令和5年度に職員のワーク・ライフ・バランスに関するアンケート調査を行っています。今後、アンケート結果を踏まえ、男性の家事、育児、介護等への参画を促進するための取組みを検討してまいります。	人権男女共同参画課（男女共同参画係）

	該当資料	委員氏名	分類	内容	要点、捕捉事項等	回答	担当
5	資料3 松江市男女共同参画年次報告書について	吉廣則子	質問	<p>会長、校長、教頭などのトップに女性が少ないですが、なりたい、なってもいいけどなれない障壁は为什么呢？</p> <p>なるのが嫌だという方はなんでやりたくないのでしょうか？</p> <p>PTA役員も学校の先生も半数近く女性がいますが、なぜ男性に決まっているのでしょうか？男性の立候補や男性の会長から次の会長に打診などで決まることも多く、どういうことを経て会長が決まっていたのかわかるという。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA会長、校長、教頭職に女性が少ないですが、その職に就きたい又は就いてもいいが就けない障壁は何でしょうか。また、その職に就きたくないという場合、なぜそう思うのでしょうか。 ・PTA役員も教員も、半数近くが女性ですが、なぜ男性に決まっているのでしょうか。 ・現会長から次の会長に打診するなどして決まることも多く、会長を決める経緯がわかるとよいと思います。 	<p>【校長、教頭職に女性が少ないことについて】</p> <p>島根県市町村立小・中学校等校長採用・昇任候補者選考試験の受験資格は「教頭等の経験が3年以上であること」、教頭試験の受験資格は「教育に関する職に10年以上で人事異動方針細則に定めた勤務が終了していること」などであり、受験資格における性別による障壁はありません。</p> <p>松江市教育委員会では、女性教諭のキャリア形成支援を進めるために、女性教諭を校内の教務主任や学年主任等への登用や、国や大学等が実施する外部研修へ推薦することを積極的・意図的に行うことを、校長会や学校訪問等で校長に依頼し、女性管理職の登用につながるよう努め、令和6年4月1日時点で女性管理職の割合は県教育委員会目標値の15%を上回る17.8%となっています。</p> <p>一方で、「担任としてこどもと接していきたい」、「自分の家庭の子育てや介護等との両立が難しい」、「管理職への魅力を感じない」等の理由で管理職試験の受験をためらう女性教諭が一定数見られます。今後とも、教職員の働き方改革を推進し、職場環境の整備に努めてまいります。</p> <p>【PTA役員について】</p> <p>PTA会長となる女性が少ないということは認識しておりますが、PTAは独立した組織であり、市や学校が役員人事に関わることはできないものと考えております。</p> <p>引き続き、様々な組織において男女共同参画が進むよう、出前講座や情報誌の発行等を通じて、市民の皆様の男女共同参画意識の醸成を図ってまいります。</p>	<p>教育総務課</p> <p>人権男女共同参画課（男女共同参画係）</p>

該当資料	委員氏名	分類	内容	要点、捕捉事項等	回答	担当
6 資料3 松江市男女共同参画年次報告書について	吉廣則子	意見	<p>松江市の〇〇会議が開催されましたという写真などが掲載されますが、中年以上の男性ばかりというのが多い印象を受けます。</p> <p>世のなかいろいろな団体があるので、すべてがそうというわけではありませんが、重要な委員会に女性が少ないというのは感じます。</p> <p>そもそもあらゆる委員があて職になっています。同じ人がいろいろな団体の委員になっているのは女性がリーダーになっていくのが困難な理由の一つだと思います。</p> <p>また子育てや若い人が当事者となるものは、団体から役職の有無にかかわらずその年代の方などをだしていくようにして、女性の関係ばかりがひきあげられるような印象にならないことも大切だと思います。あくまでその当事者の意見がしっかりと反映される組織を作る委員選考をしてもらえるといいです。</p> <p>あまりに性別に差があるようなら女性の公募などを行い、ジェンダーもですが新しい参画者を増やしていく工夫も必要ではないのかなと様々な委員をみて感じました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市で開催される会議のメンバーは男性が多い印象で、重要な委員会に女性が少ないと感じます。 ・あらゆる委員があて職になっていて、同じ人が様々な団体の委員になっていることが、女性がリーダーになることが困難な理由の一つだと思います。 ・会議で検討される内容に応じて、女性比率のみに着目するのではなく、それに関わる様々な立場の当事者の意見が反映されるよう、委員選考をしてほしいと思います。（例：役職の有無にかかわらず、当事者である子育て中や若い人を選出するなど） ・委員の男女比率に大きな差がある場合は、女性委員を公募するなどの工夫も必要だと思います。 	<p>「松江市審議会等の設置及び運営等に関する指針」では、委員の選任について、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性、若年層を含めた幅広い年齢層など多様な人材の中から選任すること ・団体から委員を選任する場合は充て職就任は避けること ・団体の長に限ることなく選任されるよう推薦の依頼方法に配慮すること ・他の審議会等の委員に兼任する場合は5以内の兼任とすること <p>などを規定するとともに、積極的に公募を実施することを定めています。</p> <p>各審議会の委員委嘱にあたっては、今後もそういった点に留意しながら適任者が選任されるよう工夫してまいります。</p>	組織戦略課
7 資料3 松江市男女共同参画年次報告書について	吉廣則子	質問	<p>全体の取組を拝見しましたが、教育、啓発などでLGBTQに関する項目がありませんが次の報告となるのでしょうか？同じようなことになりましたが、更年期はどうなんでしょうか？全体的に子育てばかりの印象です。責任者の頃の女性が大変な状況はどうなんでしょうか？</p>	<p>①教育、啓発などでLGBTQに関する取組みについて記載がありません。次回報告されるのでしょうか。</p> <p>②子育て関係の取組みが多いと感じます。職場で責任者となる頃の女性も大変な状況にあると思いますが、更年期に関する取組みはされていますか。</p>	<p>年次報告書p20「11 人権教育・啓発の実施」の実施状況に下記項目を追加します。</p> <p>【追加項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年10月「島根県パートナーシップ宣誓制度」の開始に向けて、地域や企業、市職員それぞれを対象に性の多様性に関する研修を行った。また、性の多様性をテーマに人権啓発広報紙を発行して啓発を行った。 <p>市では、思春期、妊娠・出産期、更年期、高齢期といったライフステージごとの健康上の問題に対して、地区担当保健師を中心に、それぞれの時期に応じた各種健康教室、健康相談等を実施しています。</p> <p>また、企業では、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する健康経営の取組みが広がっています。今年度は、県主催の「女性の健康課題とキャリアに関するセミナー」への参加に関係機関に呼びかけたほか、市主催で「男性の更年期に関するセミナー」を開催するなど、健康課題に対する理解促進を図っています。</p>	<p>人権男女共同参画課（人権施策推進係）</p> <p>人権男女共同参画課（男女共同参画係）</p>

	該当資料	委員氏名	分類	内容	要点、捕捉事項等	回答	担当
8	資料3 松江市男女共同参画年次報告書について	吉廣則子	質問	86番 実績に「-」がついていますが、松江市では相談が無かったということなのでしょうか？これを見ると問題が無いという印象ですが、他のものでは相談件数などがのっていたりしますが、掲載お願いできませんか？	<ul style="list-style-type: none"> ・ p 39 「保育施設や学校等におけるDV被害にあった子どもの早期発見と速やかな連携」の項目で、実績値の記載がありませんが、相談がなかったということでしょうか。 ・ 実施状況欄の記載内容を見ると問題がないという印象を受けますが、他の項目では相談件数の実績値が記載されているので、本欄にも実績値の記載をお願いできませんか。 	<p>No.86の実績欄に下記事項を記載いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 心理的虐待（DVも含む）と認定した件数：58件 	こども政策課・こども家庭支援課・生徒指導推進室
9	資料3 松江市男女共同参画年次報告書について	吉廣則子	質問	こうして委員になっていたり、プリエールねっとななどにも参加していますが、さまざまな男女共同参画の取組、イベントなどの情報が目にはいりません。このような活動をおこなっている団体、委員、島根県の団体などに広報されているのでしょうか？企業が行っているものなども積極的に広報してもらいます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 審議会委員、プリエールねっとななどに参加していますが、男女共同参画の取組、イベント情報を目にするがありません。他団体等への広報はされていますか。 ・ 行政だけでなく、企業が行っているものも積極的に広報してほしいです。 	<p>市及び男女共同参画センターの取組みやイベント情報等については、市ホームページ・SNS、市報、情報誌プリエール等により広報を行っています。情報誌プリエールは市内公共施設を中心に配架したり、出前講座等で配布するなどしており、引き続き多くの皆様にご覧いただけるようPRしてまいります。</p> <p>また、企業が主体となって行うイベントの広報については、誰でもイベント情報を投稿できる「まつえナビ」の利用を促してまいります。</p>	人権男女共同参画課（男女共同参画係）
10	資料3 松江市男女共同参画年次報告書について	吉廣則子	質問	見落としがあるかもしれませんが リケジョという分野はどんな状態なのでしょうか？プリエールの表紙にされていたのは良かったと思います。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報誌プリエールで「理工チャレンジ（女子中高生・女子学生の理工系分野への選択）」として松江高専の女子学生や「モケジョ（模型製作をする女性）」へのインタビュー記事が掲載されていて、とても良いことだと思います。 ・ リケジョ分野について、その他の取組みがありますか。 	<p>リケジョに限定した事業ではございませんが、情報系学部以外の女子学生の市内就業を促進する「まつえIT女子5Daysプログラム」という就業体験事業を令和5年度まで実施していました。同事業は令和6年度から「まつえIT5Daysプログラム」として広く学生を対象に実施しています。</p> <p>内閣府では、女子中高生等が理工系分野に興味・関心を持ち、将来の自分をしっかりとイメージして進路選択をすることを応援するため、「理工チャレンジ」の取組みを進めています。</p> <p>引き続き、情報誌プリエール等でこのような取組みを紹介するなど、様々な分野への女性の参画促進を図ってまいります。</p>	<p>定住企業立地推進課</p> <p>人権男女共同参画課</p>